

# 環境影響評価方法書の審査書

事業名		(仮称)鹿角上沼風力発電事業
事業者名		株式会社ユーラスエナジーホールディングス
事業実施区域		秋田県鹿角市
事業 特 性	事業の内容	風力発電所設置事業 ・風力発電所出力:最大50,600kW ・風力発電機の基数:定格出力2,000kW級風力発電機を22基程度設置 ・ハブ高さ:約80m ・ローター直径:約80m~86m
	工事の内容	工事開始:平成32年4月(予定) 工事内容: 道路工事:輸送路拡幅工事、仮設道路・管理用道路工事 造成・基礎工事:風車組立ヤード造成工事、基礎工事 据付工事:風力発電機据付工事(風車組立) 電気工事:自営送電線工事、連系変電所工事
地域 特 性	大気質	対象事業実施区域周辺の大気測定局として、大館市内に一般環境大気測定局及び自動車排出ガス測定局がそれぞれ1局設置されているが、対象事業実施区域からはそれぞれ約25km程度離れている。二酸化窒素の平成24年度測定結果(自動車排出ガス測定局)は環境基準の評価に適合している。浮遊粒子状物質の平成24年度測定結果(一般環境大気測定局及び自動車排出ガス測定局)は環境基準の長期的評価及び短期的評価ともに適合している。大気汚染に係る鹿角市での公害苦情受理件数は平成25年度5件である。
	騒音・超低周波音	対象事業実施区域及びその周辺における道路交通騒音の状況について、鹿角市において7区間で評価されている。騒音に係る鹿角市での公害苦情受理件数は平成25年度3件である。(超低周波音については記載無し。)
	振動	環境振動及び道路交通振動について、鹿角市及び近隣の自治体での測定結果はない。振動に係る鹿角市での公害苦情受理件数は平成25年度0件である。
	水質	対象事業実施区域及びその周辺では秋田県及び岩手県による定期的な測定が行われている地点はない。米代川水系の最寄りの測定地点での測定結果として、神田橋では水素イオン濃度及び大腸菌群数、長峰橋及び県境堰堤では大腸菌群数が環境基準に適合していない。地下水の水質について、鹿角市では概況調査が花輪で実施されており、測定されている項目は環境基準に適合している。
	地形・地質	対象事業実施区域及びその周辺における地形の状況は、対象事業実施区域の北部に小起伏山地及び中起伏山地が、南部に中起伏山地及び大起伏山地が広がっている。重要な地形として、「花輪盆地(構造盆地)」、「柴内断層(活断層崖)」、「小豆沢断層(北部)(その他の断層崖)」、「菩提野付近(水無川)」、「菩提野(佐比内沢)扇状地(扇状地)」、「風張、腰廻台地(火砕流台地)」、「夏氷山風穴(風穴)」が存在している。表層地質の状況は、対象事業実施区域は凝灰岩及び緑色凝灰岩等からなっている。重要な地質は存在していない。
	動物	既存資料によると、対象事業実施区域及びその周辺の動物相の概要は以下のとおり。 鹿角市エリアでは、哺乳類16種、鳥類82種、爬虫類8種、両生類12種、昆虫類217種、魚類23種、底生動物2種であった。重要な種については、哺乳類11種、鳥類21種、爬虫類2種、両生類7種、昆虫類48種、魚類14種、底生動物1種であった。 八幡平市エリアでは、哺乳類41種、鳥類125種、爬虫類9種、両生類14種、昆虫類121種、魚類15種、底生動物6種であった。重要種については、哺乳類27種、鳥類50種、爬虫類3種、両生類8種、昆虫類23種、魚類8種、底生動物5種であった。 注目すべき生息地は確認されなかった。
植物	既存資料によると、対象事業実施区域及びその周辺の植物相の概要は以下のとおり。鹿角市エリアでは、952種、重要な種は124種、重要な群落は「五の宮嶽のフナ林」があった。八幡平市エリアでは、773種、重要な種は164種、重要な植物群落は「夏氷山の風穴植物」があった。	

生態系	対象事業実施区域及びその周辺の環境は、主に山地に樹林や乾性草地が広がり、低地に樹林、湿性草地、市街地等がみられる。環境類型は主に樹林と乾性草地により構成されるが、旧牧場跡地については、現状では大部分が乾性草地となっているものと判断される。
景観	鹿角市は秋田県北東端に位置し、市域北は青森県に、東は岩手県に接している。市の南部には山岳地帯、北部には十和田湖付近の分水嶺までの丘陵地、中央部には花輪盆地が広がり、市街地がある。対象事業実施区域及びその周辺は、山岳地帯となっており、南部には皮投岳や五の宮嶽がある。視野角1度で視認できる範囲内の主要な眺望点として、「大日霊貴神社」、「道の駅かつの」がある。主要な景観資源として、対象事業実施区域周辺に「五の宮嶽」、「湯瀬渓谷」等がある。
触れ合いの活動の場	対象事業実施区域及びその周辺における、主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況として、「花輪スキー場・鹿角総合運動公園」、「大湯環状列石・大湯ストーンサークル体験館」等があげられる。
廃棄物等	鹿角市における平成24年度の一般廃棄物(ごみ)の総排出量は、14,014tである。秋田県における平成24年度の産業廃棄物の最終処分量は236千tである。また、対象事業実施区域から半径50kmの範囲における、産業廃棄物の中間処理施設及び最終処分場の施設数は、中間処理施設79箇所、最終処分場5箇所である。
その他 (教育・医療・福祉施設の配置状況、公園指定等環境保全地域区域指定状況、既設風力設置状況等)	対象事業実施区域及びその周辺における環境保全上配慮すべき施設は、学校8箇所、保育所2箇所、社会福祉施設1箇所、医療機関1箇所である。なお、対象事業実施区域には、これらの環境保全上配慮すべき施設はない。また、住居地域は、主に対象事業実施区域周辺の西側に分布しており、対象事業実施区域から最寄りの住宅までの距離は約1.3kmである。
環境影響評価の項目	参考項目との差異 別紙参照
調査・予測・評価の手法	方法書P. 199～P. 258参照
住民意見の概要及び事業者見解・関係都道府県知事意見	住民意見の概要及び事業者見解:資料2-3-3参照 関係都道府県知事意見:資料2-3-4参照
審査結果	環境審査顧問会風力部会の意見を聞いた上、対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法について必要な意見を記載する。
備考	本審査書は事業者から届出された環境影響評価方法書を基に作成したものである。

環境影響評価の項目の選定

環境要素の区分				工事の実施			土地又は工作物の存在及び供用	
				工 事 用 資 材 等 の 搬 出 入	建 設 機 械 の 稼 働	造 成 等 の 施 工 に よ る 一 時 的 な 影 響	地 形 改 変 及 び 施 設 の 存 在	施 設 の 稼 働
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	窒素酸化物	○				
			粉じん等	○				
		騒音及び超低周波音	騒音	○				○
			低周波音(超低周波音を含む)					○
	水環境	振動	振動	○				
			水質	水の濁り			○	
	その他の環境	地形及び地質	底質	有害物質				
			重要な地形及び地質					
		その他	風車の影					
			電波障害					○
生物の多様性の確保及び自然遺産の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物	重要な種及び注目すべき生息地(海域に生息するものを除く。)			○	○		
		海域に生息する動物						
	植物	重要な種及び重要な群落(海域に生育するものを除く。)			○	○		
		海域に生育する植物						
	生態系	地域を特徴づける生態系			○	○		
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観				○		
	人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場	○			○		
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等	産業廃棄物			○			
		残土			○			

注：1. 「○」は、「発電所アセス省令」第21条第1項第5号に定める「風力発電所 別表第5」に示す参考項目である。  
 2. 「○」は、対象事業実施区域に係る環境影響評価の項目として選定した項目を示す。

以下の項目については選定しない。

環境要素の区分：一般環境中の放射性物質について調査、予測及び評価されるべき環境要素(放射線の量)

影響要因の区分：工事の実施(工事中資材等の搬出入、建設機械の稼働、造成等の施工による一時的な影響)